

**アルミニウム二次地金同合金地金等生産実績(1)**

(社)日本アルミニウム合金協会

(平成23年12月)

(単位：トン)

区分 地区別	月初在庫	受 入				消 費	出 荷			過欠補正	月末在庫
		生 産		その他	計		販 売	その他	計		
		自家生産	受託生産								
関 東	10,199	22,616	1,438		24,054	23,209	1,420	24,629		9,624	
中 部	6,727	18,523	1,034	562	20,119	19,304	1,549	20,853		5,993	
近 畿	7,439	16,464	1,072	57	17,593	16,413	1,072	17,485		7,547	
九州四国中国	2,377	3,512	251		3,763	3,499	251	3,750		2,390	
計	26,742	64,910		619	65,529	62,425	4,292	66,717		25,554	
前年同月比%		99.7						100.6		103.6	

2. 品種別製品生産

(単位：トン)

区分 品種別	月初在庫	受 入				消 費	出 荷			過欠補正	月末在庫
		生 産		その他	計		販 売	その他	計		
		自家生産	受託生産								
二 次 地 金	910	4,680	1,370	84	6,134	4,815	1,449	6,264		780	
合 金 地 金	24,503	52,439	1,325	56	53,820	53,674	1,333	55,007		23,316	
ビ レ ッ ト	5	803			803	803		803		5	
母 合 金	861	1,115	947	422	2,484	1,002	1,357	2,359		986	
ベースメタル	463	2,078	153	57	2,288	2,131	153	2,284		467	
そ の 他											
計	26,742	61,115	3,795	619	65,529	62,425	4,292	66,717		25,554	

3. 産業部門別出荷

(単位：トン)

品 名	部 門 別										
	鋳 物	ダイカスト	板	押 出	鉄 鋼	合金地金 メーカー 向け	粉	輸 出	その他	計	
アルミニウム二次地金同合金 地金同ビレット等	17,868 (95.5)	36,881 (101.0)	4,902 (94.9)	1,860 (119.1)	3,069 (136.8)	2,137 (102.0)				66,717 (100.6)	

( ) 内数字は前年同月比 %

アルミニウム二次地金同合金地金等生産実績(2)

(社)日本アルミニウム合金協会

(平成23年12月)

(単位:トン)

区分 原料名	月初在庫	受 入						消 費	出 荷				過欠補正	月末在庫
		購 入		受 託		その他	計		販 売	委 託	その他	計		
		国 内	輸 入	国 内	輸 入									
新地金	4,164		4,411		912		5,323	4,624	19	302		321	+1	4,543
ベースメタル	14,841	7,562	6,339	110		28	14,039	12,996	243	25		268	-11	15,605
アルミくず	6,224	6,712	318				7,030	7,085	277	9		286	-9	5,874
合金板系統	18,117	21,669	432	2,679			24,780	22,278	2,517	258		2,775		17,844
合金くず 鋳物系統	14,033	19,986	1,680	463			22,129	21,247	90	166		256	+31	14,690
ドロス・灰	1,505	5,220		139		116	5,475	5,226	303	29		332		1,422
金属珪素	2,812		4,195		17		4,212	3,709	20	2		22	-46	3,247
その他	861	1,213	169	115	1		1,498	1,202	39	32		71	-7	1,079
計	62,557	62,362	17,544	3,506	930	144	84,486	78,367	3,508	823		4,331	-41	64,304

注1) 生産の前年同月比マイナスは2ヵ月連続、出荷の前年同月プラスは平成23年10月以来2ヵ月ぶり。

注2) 前月比で見ると、生産は93.1%、出荷は95.4%。

注3) ダイカスト向け出荷が前年同月比微増に対し鋳物向け出荷がマイナスとなったのは、平成22年12月の出荷実績(鋳物:前年同月比110.1%、ダイカスト:97.9%)が影響したものと思われる。